

○日 時：平成２３年１１月１６日（水）１０：００～１２：０５

○場 所：自然科学研究機構／情報・システム研究機構 合同会議室

○出席者：金田機構長、青山、猪木、今西、大塚、小野、影山、木部、小松、佐藤（宗）、佐藤（洋）、須藤、立本、谷川、中尾、西尾、平川、森の各評議員

○陪席者：栗城理事、石上理事、大崎機構長特別顧問、歴博管理部長、国文研管理部長、国語研管理部長、日文研管理部長、地球研管理部長、民博管理部長、本部事務局総務課長、同企画課長、同財務課長、同施設課長、同企画課課長補佐、同総務課総務係長、同総務課人事係長、同総務課総務係員

○概 要：

議事に先立ち、事務局から、定足数を満たしている旨の報告があり、配付資料の確認がなされた。

１．議題

（議事概要）

（１）前回議事概要について（資料１）

機構長から、平成２３年度第１回教育研究評議会議事概要について、議事概要署名人のご確認をいただいた旨報告があり、本評議会の同意を得た。

また、平成２３年度第２回教育研究評議会の議事概要署名人として、小松評議員及び森評議員が選出された。

（審議事項）

（１）平成２２年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（資料２）

中尾理事から、資料２に基づき、本機構の評価に係る全体的評価・項目別評価及び指摘事項、国立大学法人・大学共同利用機関法人の改革推進状況で取り上げられた取組等について説明があった。また、機構長から、国立大学法人評価委員会からの指摘事項に対する対応方策について説明があり、審議の結果、了承された。

（２）大学共同利用機関の役割と更なる機能強化に向けて（資料３）

機構長から、資料３に基づき、自然科学研究機構、高エネルギー加速器研究機構、情報・システム研究機構と『大学共同利用機関の役割と更なる機能強化に向けて（中間まとめ）』を取りまとめた旨説明と、報告書の充実化を図る上で評議員から意見等を本評議会以降でも寄せていただきたい旨発言があった。

（３）国立国語研究所の組織・業務に関する調査・検証について（資料４）

機構長から、資料４に基づき、国立国語研究所の業務や組織が大学共同利用機関としてふさわしいものになっているかについて国立国語研究所組織・業務委員会において検討を行い、『人間文化研究機構国立国語研究所の組織・業務に関する調査・検証について〔報告〕』を取りまとめた経緯等を説明するとともに、現在、文部科学省及び文化庁の委員会において検証が進められていることが説明され、意見聴取が行われた。

（４）総合研究推進委員会の取組について（資料５）

中尾理事から、資料５に基づき、これまでの総合研究推進委員会の検討内容及び今年９月に取りまとめられた『人間文化研究機構総合研究委員会附置タスクフォース報告書』について説明があり、審議の結果、今後も引き続き現在の方向性で検討を進めていくことが了承された。

（５）地域研究推進事業について（資料６）

中尾理事から、資料６に基づき、第２期の現代中国地域研究推進事業については、今年６月に地域研究推進委員会で承認された現代中国地域研究推進事業実績評価報告書における指摘内容を踏まえ、「現代中国地域研究推進事業の全体に共通したテーマの設定」、「連携研究拠点の設定」、「企画運営委員会の設置等」を盛り込み策定したことを説明し、審議の結果、現代中国地域研究推進事業第２期基本計画について了承された。

（６）東日本大震災の支援について（資料７）

小野理事から、資料７に基づき、被災大学の研究者に対する支援及び文化財レスキュー事業について、説明があり、審議の結果、今後の方向性について了承された。また、木部評議員より、文化財レスキューの対象として無形文化財を加えることの提案があり、その他意見交換が行われた。

（７）国立歴史民俗博物館次期館長の選考について（資料８）

機構長から、資料８に基づき、国立歴史民俗博物館長が平成２４年３月３１日限りで任期満了することに伴い、当該機関運営会議から次期館長の推薦があった旨説明があり、各評議員への意見聴取が行われた。

（８）国際日本文化研究センター次期所長の選考について（資料８）

機構長から、資料８に基づき、国際日本文化研究センター所長が平成２４年３月３１日限りで任期満了することに伴い、当該機関運営会議から次期所長の推薦があった旨説明があり、各評議員への意見聴取が行われた。

（報告事項）

（１）平成２４年度概算要求の状況について（資料９）

中尾理事から、資料９に基づき、本機構の概算要求事項について、特別経費及び施設整備費を中心に報告があった。また、特別経費の法人運営活性化支援分について説明があった。

（２）東日本大震災被害の復旧状況について（資料１０）

事務局から、資料１０に基づき、東北地方太平洋沖地震による被害状況及び被害復旧状況及び施設整備費補助金の計画変更について報告があった。

（３）人間文化研究機構日本研究功労賞について（資料１１）

栗城理事から、資料１１に基づき、人間文化研究機構日本研究功労賞受賞者を決定し、記者発表を行った旨報告があった。また、平成２４年１月１１日に日本学士院で行われる授賞式・記念講演等について案内があった。

（４）平成２４年度計画作成及び平成２３年度内部評価作業スケジュールについて（資料１２）

事務局から、資料１２に基づき、平成２４年度計画作成及び平成２３年度内部評価作業に係る今後のスケジュールについて報告があった。

（５）資源共有化事業の進捗状況について（資料１３）

石上理事から、資料１３に基づき、人間文化研究機構統合検索システム（nihuINT）と国立国会図

書館サーチ（NDL Search）との連携について覚書を締結し、連携のための準備が進められている旨報告があった。

（６）連携研究の評価について（資料 14）

小野理事から、資料 14 に基づき、既に終了した第 1 期連携研究事業の研究課題に対する実績評価の目的・体制等及び今後の実績評価のスケジュールについて報告があった。

（７）機構長候補者の選考結果について

栗城理事から、機構長選考会議において、次期機構長候補者として、金田章裕現機構長を決定した旨報告があった。

（８）研究教育職員の人事異動について（資料 15）

事務局から、資料 15 に基づき、平成 2 3 年度上半期における研究教育職員の人事異動について報告があった。

（その他）

（１）次会の開催日程について

機構長から、第 3 回教育研究評議会を平成 2 4 年 3 月 1 4 日（水） 1 0 時から開催することが確認された。

以上、この教育研究評議会議事概要を確認し、以下に署名捺印する。

平成 2 3 年 1 1 月 1 6 日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 評議員 _____
小 松 和 彦

署名人 評議員 _____
森 正 人